

令和2年度
山形県立保健医療大学 保健医療学部
推薦入学試験

小論文

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題用紙は2ページ、解答用紙は1枚です。
試験開始の合図とともに、直ちに問題用紙、解答用紙を点検し、印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および汚れ等があったら、手を挙げて監督者に知らせてください。
ただし、問題の内容や解答の仕方についての質問は受け付けません。
3. 監督者の指示に従って、すべての解答用紙に受験番号・氏名を記入してください。
4. 解答は、解答用紙に横書きに記入してください。
5. 問題冊子の余白等は適宜利用してもかまいません。
6. 試験中は監督者に許可なく自席を離れたり、私語や談笑をしてはいけません。
7. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

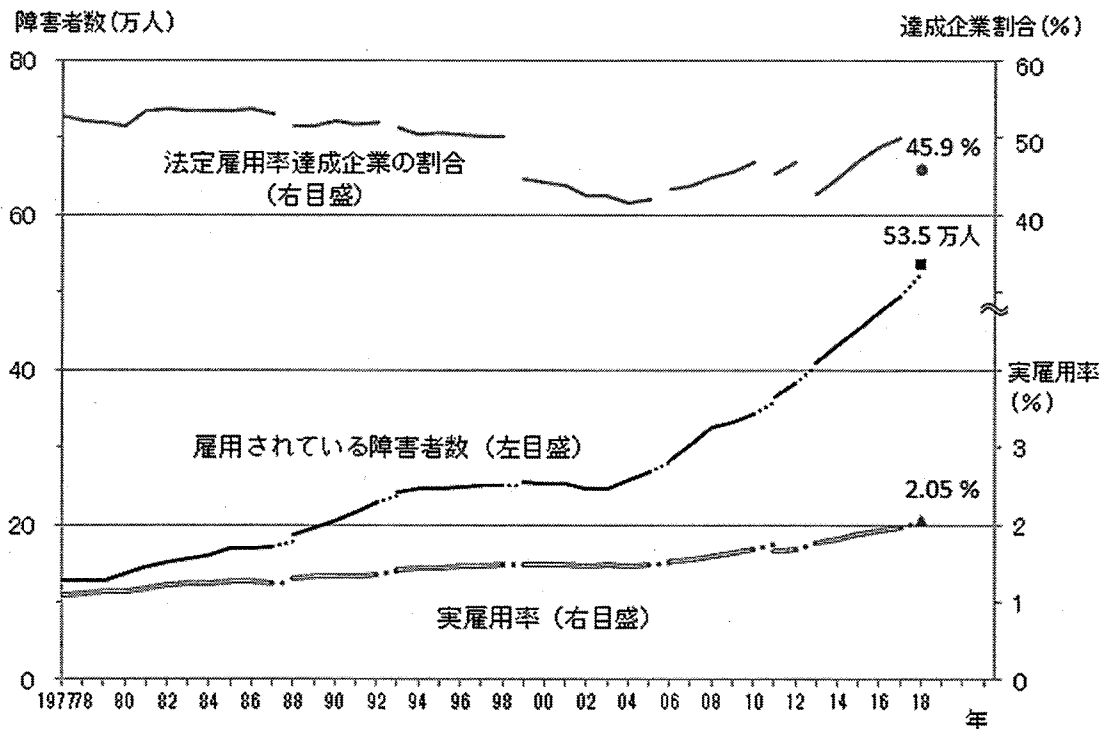
国は、障害者が職業を通じ、誇りをもって自立した生活を送ることができるように障害者雇用対策を進めています。

具体的な障害者の雇用対策の一つとして、障害者雇用促進法において、企業に対し、雇用する労働者の 2.2% に相当する障害者を雇用することを義務付けています（障害者雇用率制度）。

次に提示する資料 A～C を基に障害者雇用の現状と課題について説明し、その解決案についてあなたの考えを 1,000 字以上 1,200 字以内で述べなさい。

資料 A

図 1 民間企業における障害者雇用状況の推移（各年 6 月 1 日現在）



資料出所 厚生労働省「障害者雇用状況の集計結果」

注 1 制度改正のために 1988 年、1993 年、1999 年、2006 年、2011 年、2013 年、2018 年の数字は、前年と接続しない。

注 2 「雇用されている障害者数」及び「実雇用率」については、改正前の制度に基づいて計算した場合の数値が公表されているので、改正前の年と点線で結んで表示した。

注 3 法定雇用率：1987 年まで 1.5%、1988～1998 年 1.6%、1999～2012 年 1.8%、2013～2017 年 2.0%、2018 年以降 2.2%。

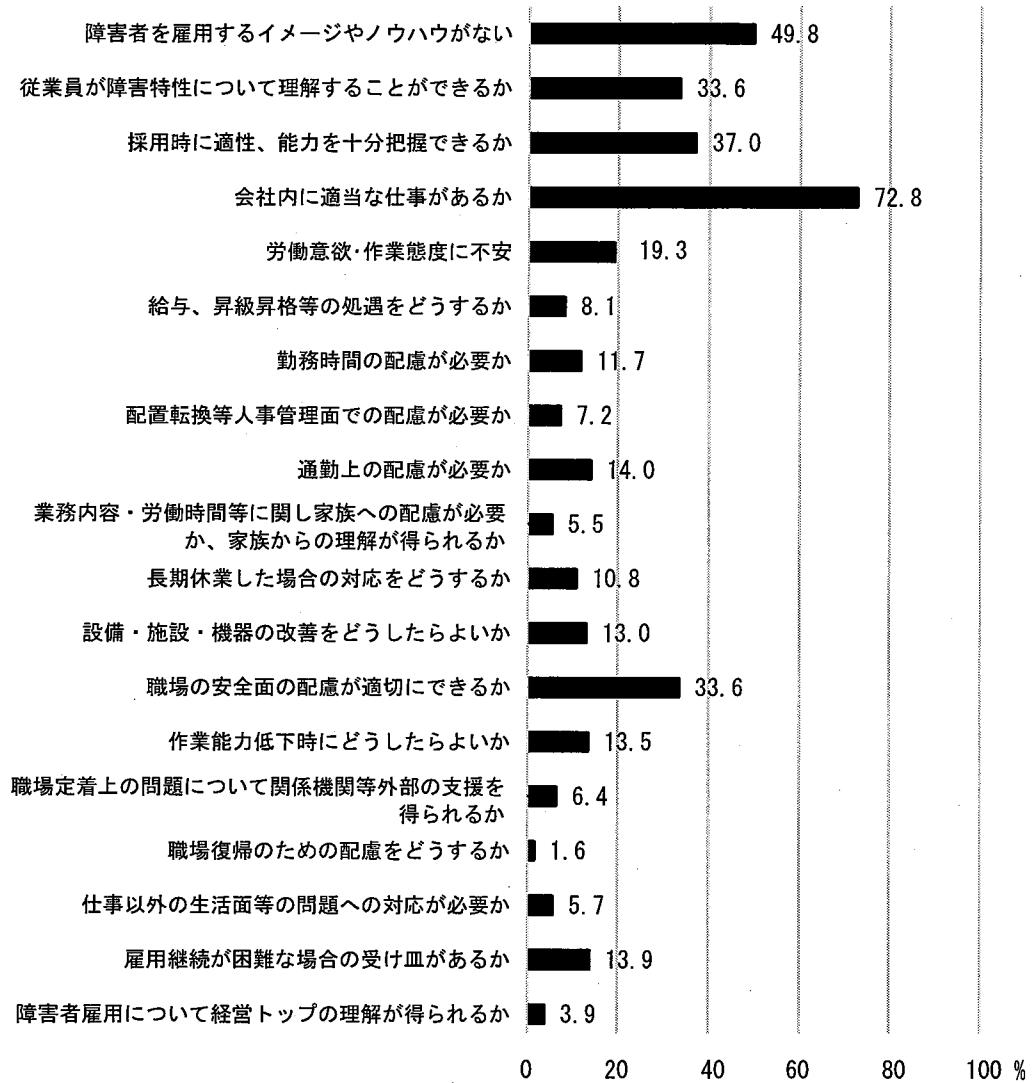
注 4 グラフ右端の数字は 2018 年 6 月 1 日現在のもの

出典 労働政策研究・研修機構（引用日：2019 年 10 月 9 日）

<https://www.jil.go.jp/kokunai/statistics/timeseries/html/g0216.html> 一部改変

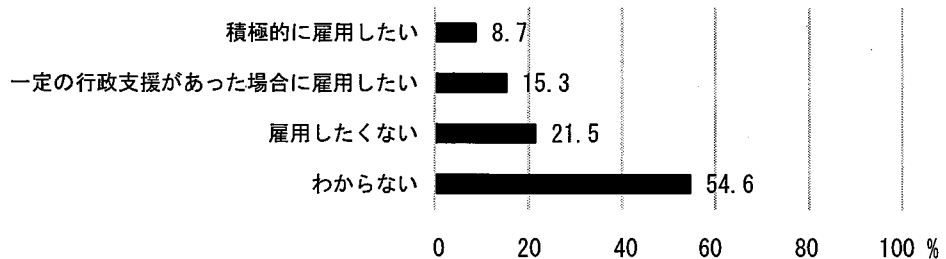
資料B

図2 民間企業における障害者雇用にあたっての課題



資料C

図3 民間企業における今後の障害者雇用の方針



資料B・資料C 出典：厚生労働省 平成30年度障害者雇用実態調査結果 一部改変